



らいおんぐみだより

尚徳福祉会 坂戸保育園

2024.4月

ご進級おめでとうございます。満開の花のような、子どもたちの笑顔あふれる新年度が始まりました。進級してから数週間、毎日のお当番活動を「今日は誰かな？」と楽しみにし、お当番の自己紹介や活動を張り切っています。

自分で考えて行動したり、泣いたり笑ったり、時には怒ったりしていろいろな経験を重ね挑戦しながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。一年間どうぞよろしくお願ひし

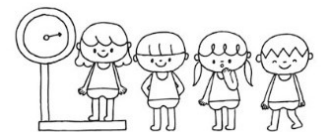
らいおん組になりました！

進級した初日、「らいおん組に絵本借りてきてもいい？」「らいおん組のおもちゃが落ちていたよ！」と言う子どもたち。ここからいおん組だよと伝えると「そうだったー！」と笑っていました。進級を祝う会をしてからは徐々に一番年上だと自覚が出てきたようです。「お当番では何をしようかな？」「夏まつりでは太鼓をやるのかな」「発表会で椅子取りゲームしたいな」と、これからの園生活にわくわくしながら話しています。



大きくなったね！

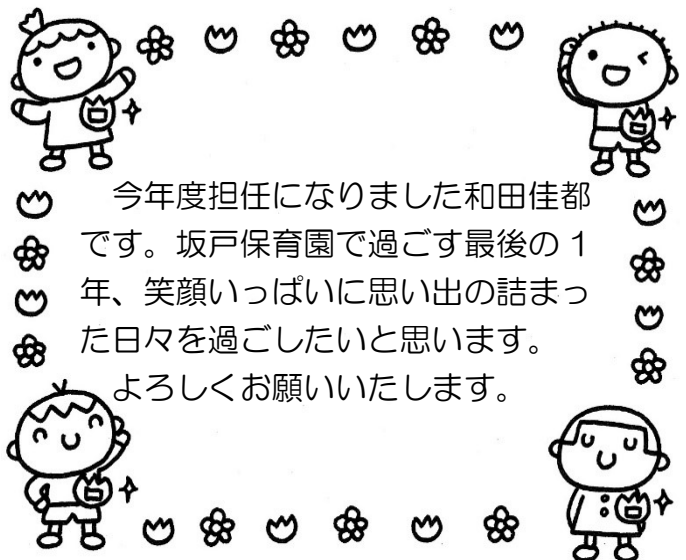
進級して初の身体測定をしました。「大きくなっているかな？」と気になる様子の子たちがいました。幼児クラスになって初めて測定した日から伸びた分の長さに紙テープを切って「きりん組の時からこれぐらい大きくなったよ」「坂戸保育園に来てからこんなに伸びたよ」と一人一人に見せました。「えー！？こんなに小さかったの！？」と驚きとても面白がっていました。最後の身体測定でもどれぐらい伸びたか見てみたいねと話していました。



こいのぼり製作

こいのぼりに付いている矢車を風車にし、自分でハサミで切って折り、うろこは散歩で拾った葉っぱをクレヨンでこすりだして描きました。「この葉っぱの模様かっこいいね！」「じゃあ貸してあげるよ」という優しいやりとりも見られました。

こいのぼりの棒も自分で頑張って新聞紙を巻き、早く家に持って帰りたい言う声がたくさん聞こえました。製作が大好きな子どもたち、今後もたくさん作って楽しみたいです。



今年度担任になりました和田佳都です。坂戸保育園で過ごす最後の1年、笑顔いっぱい思い出の詰まった日々を過ごしたいと思います。よろしくお願ひいたします。